

早稲田大学大学院で講座を開講 リサイクルの高度化などの内容で

ユーパーツ

知ることで、卒業後の進路の視野を広げていく講座となっている。

「知識習得と起業家マインドの醸成といった人材育成支援のため、これまで自動車リサイクルビジネスを通じて養ってきた経験やノウハウ、事業フィールドを活用した講座を提供したい」(ユーパーツ)。

なお、清水社長や、同社の清水信夫相談役も講師としてカリキュラムを受け持っている。



清水社長も講師としてカリキュラムを受け持つ

ユーパーツ（清水道悦社長）は、早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科において、「環境・エネルギービジネス実践講座」を開講した。

対象は同科修士課程で、春学期全15回を予定。

この講座は、グローバルに課題解決が求められている環境・エネルギー分野において、リサイクルの高度化や、CO₂削減につながる事業事例などに関する内容がメイン。

実際に事業展開している経営者や、ビジネス展開することの社会的意義を深く理解する専門家を招き、現地視察やグループディスカッションを取り入れたアクティブラーニング型の講義を行なうことが特徴。

受講する学生にとっては、事業立上げから拡大までの実例を